

避難について学ぼう その2



！！風水害から身を守ろう！！

マイタイムライン

台風やゲリラ豪雨による風水害は、天気予報などで事前に予測することができます。大切な命を守るため

「いつ」「だれが」「どのように」避難するか

をまとめておくマイタイムラインを作成して、いざという時に備えましょう。

⇒ No.3 避難行動マイタイムライン（備える。かわさき No.3）

【想定される災害】：詳しくはハザードマップを参照してください

平瀬川の洪水：降雨量 410mm/24 時間で川沿い近くでは予測される

浸水深さは最大 3 m

土砂災害：上作延地域にはがけ崩れのおそれのある土砂災害警戒区域が

15ヶ所ほど指定されています

⇒ No.5 洪水ハザードマップ（高津区版）

⇒ No.6 土砂災害ハザードマップ（高津区版）

⇒ No.7 上作延地区土砂災害警戒区域（神奈川県）



【避難情報と避難行動】

警戒レベル	避難情報	住民が取るべき行動	気象情報
3	避難準備・ 高齢者等避難開始	お年寄りや体の不自由な方など、避難に時間がかかる人は、危険な場所から避難	大雨警報・洪水警報・ 暴風警報
4	避難指示	安全な場所にいないひとは、直ちに避難	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報
	避難勧告	対象地域の方は、全員避難	
5	災害発生情報	すでに災害が発生している状況、命を守るための最善の行動をとる	大雨特別警報 (浸水、土砂災害)

【避難先を検討しましょう】

在宅避難：家屋被害がなさそうなら自宅で。日頃から多めの備蓄を！

親戚・知人宅：選択肢の一つとして検討しておきましょう。

避難所：小学校、台風や大雨などからの一時的避難に際しては備蓄物資の提供はありません。準備、持参しましょう。

⇒ No.4 新しい避難様式（備える。かわさき No.4）